

FOOT LIFE GOOD LIFE

— 足もと健康サポートねっと通信 —

Vol.2



NPO法人 足もと健康サポートねっと <http://ashimotokenko.com>



第9回 IVO JAPAN CONGRESS in FUKUOKA ~足もとからはじまる未来~ 日本整形靴技術協会学術大会 福岡大会

会期:2013年2月23日(土)・2月24日(日) 会場:JR博多シティ10F JR博多シティ会議場
大会長:倉富 英史(シューズクラトミ) 実行委員長:有薗 泰弘(有園義肢株式会社)
主催:日本整形靴技術協会 後援:NPO法人 足もと健康サポートねっと

市民公開講座 | 2013年2月24日(日)13:30~17:30 会場:JR博多シティ10F JR博多シティ会議場

今、福岡が熱い!! ~足もとからはじまる未来~

『足と健康』『フットケア』への思いが人一倍強く、熱い街と言ったら、それはもしかすると福岡かもしれない。

2013年2月23日(土)・24日(日)第9回日本整形靴技術協会学術大会が福岡市JR博多シティ会議場にて開催。

日本整形靴技術協会学術大会が本州以外で開催されるのは福岡が初めて。

福岡は日本を代表する大手靴メーカー2社の発祥の地であり、昨今は「フットケアとフットウェア」の最先端の情報発信地としても注目されている。福岡大会では、これまで通り、『日本整形靴技術協会(IVO ジャパン)』の会員(整形靴専門店や研究者)による、整形靴の研究発表の場と『NPO法人 足もと健康サポートねっと』の運営企画による市民公開講座~足もとからはじまる未来~(参加自由・無料)を開催。

第9回 日本整形靴技術協会学術大会 福岡大会開催(学会会員対象)

日時:2013年2月23日(土)~2013年2月24日(日)

会場:JR博多シティ10F JR博多シティ会議場

第9回 日本整形靴技術協会学術大会 福岡大会市民公開講座 ~足もとからはじまる未来~(参加自由・無料)

日時:2013年2月24日(日)

会場:JR博多シティ10F JR博多シティ会議場

■日本整形靴技術協会(IVO ジャパン)とは?

日本整形靴技術協会は、整形靴技術分野の専門性の確立を図るとともに、その研究、開発、普及を通じ、国民の健康、医療、福祉の発展に寄与することを目的とする団体。

■NPO法人 足もと健康サポートねっと とは?

全ての人に、苦痛と故障なく歩く喜びを知っていただくため、糖尿病患者をはじめ、足に悩みを持った方に対する支援事業や医療機関やその他の足に関する事業者の連携等の支援事業を行い、足に悩みを持った方へ適切な処置を行う。また足に関するより健全な医療や関連業界の進展を図り、より快適で健全な社会の創造、経済の振興に寄与することを目的とする団体。九州圏内の医療関係者(医師・義肢装具士・看護師・理学療法士など)と靴・インソール製造や販売を含めた靴業界、フットケアサロン業界などの連携を図ることで足(脚)に悩みを持った方々の問題解決を速やかに行えるようサポートする事を目的とした団体です。

今学会の重責である、大会長を任せられたのが整形靴技術協会会員であり『NPO法人足もと健康サポートねっと』の副理事でもある倉富英史氏である。



有限会社クラトミ代表取締役社長

70年以上の歴史を持つ直方市の老舗靴店
シューズクラトミの3代目。日本一のコンフォート
シューズ専門店を目指すべく2009年に福岡市へ
出店。九州一の豊富なコンフォートシューズの
在庫を持つ。積極的に新しいものを取り入れ、
九州(福岡)から全国へ情報発信を行いたいと
考えている。現在はシューズクラトミ大濠店の
他に博多阪急百貨店にも「楽歩堂」を出店。良い
靴を求めて世界中に靴道中に出かけている。

シューズクラトミとは？



私が「シューズクラトミの『葉加瀬太郎』こと、倉富英史です！当店ではシュー・フィッターによるカウンセリング（足の計測と靴のご提案）と工房にて靴の加工・調整を行い、お客様を重きに足と靴のお悩みに対応させていただきます。

1 さまざまな計測器で
「足のサイズ(個性)」を計測



2 足裏の状態をチェック



3 靴の能力を最大限に
引き出すための「加工」



ヨーロッパの「履きやすい靴」と「美しい靴」を中心とした靴専門店です。

シューズクラトミ大濠公園店

福岡県福岡市中央区荒戸1丁目5-20 シールズビル1階

TEL : 092-791-8542

[シューズクラトミ](#)

[検索](#)

足にもこんなに影響を与える、糖尿病について（1）

■ 20秒に1本の足が切断されているという事実。（2011年度統計）

あなたは知っていましたか？

そして切断をしなければならない理由（原因）の多くが糖尿病によるものであることを。

「一生、自分の足で歩き続けたい」これは万人の願いです。

しかし近年、高齢化、糖尿病・末梢動脈疾患等の生活習慣病の増加などにより、足の健康が脅かされています。

糖尿病は何らかの神経障害を発症することがあります。神経障害の発症から数年後、今度は足病変が出てくるそうです。

神経障害の患者さんは、身体（手足など）の感覚が鈍くなるため、痛みを感じなくなることがあります。

そのため、たとえ小さな傷（その傷は靴の中に入った小さな砂や石粒が原因だったりすることも！）が出来たとしても、気付かずには伤口が悪化。特に足部は靴と靴下に覆われているため、人の目につくことが少ない。本人も気が付かないうちに、その小さな傷は*潰瘍になったり、また血流障害などにより*壞疽を起こしてしまう場合もあるのです。

そして最悪な場合は『足の切断』という厳しい選択を強いられることも…。

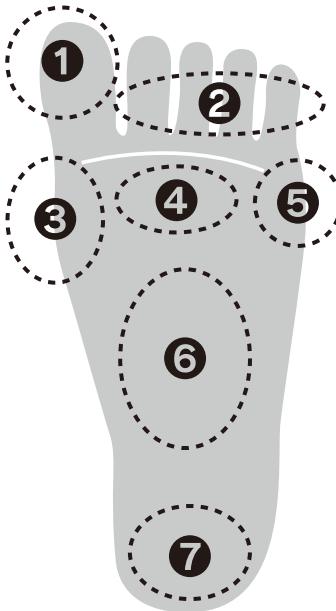
そんな悲しい選択をしなくてよいために、何をどう意識し、気を付ければよいのでしょうか？

そのことについては次回『FOOT LIFE GOOD LIFE 足もと健康サポートねっと通信Vol.3』に記載させていただきます。

* 1潰瘍：粘膜や皮膚の表面が炎症を起こしてできた傷が深くえぐれたようになった状態。

* 壊疽（壞死）：細菌が感染し、傷が化膿てしまい、皮膚から皮下組織などの細胞が死んで腐ってしまう病気。

こんな症状で困つたら、まずはご相談を！



①巻き爪

靴を履くと爪が皮膚にのめり込む感じがする。皮膚が赤くなり、痛む。

②ハンマートウ

指をまっすぐに伸ばせない。指まわりにタコができる。

③外反母趾

親指が人差し指側に曲がっている。親指の付け根が痛む。

④中足骨頭部痛

足指の付け根部分が赤くなる。タコができ、歩くと痛い。

⑤内反小趾

小指の外側にタコができるたり、親指側に曲がり気味に。

⑥扁平足

足の裏が平たい。歩くと土踏まずが痛み、疲れがひどい。

⑦足底腱膜炎・踵骨棘

朝起きたとき、かかとの底が痛む。ひどいときは刺すように痛い。

下記の病院・靴店・フットケアなどの各種専門機関、または《NPO 足もと健康サポートねつと》の掲示板 <http://ashimotokenko.bbs.fc2.com/> までご相談ください。

福岡市

靴店 シューズクラトミ

福岡県福岡市中央区
荒戸1丁目5-20
シールズビル1階
電話:092-791-8542

靴店 shoe closet PASSO & (シュークロゼット パッサンド)

福岡県福岡市城南区鳥飼6-1-24
シェアトンヒルズIF
電話:092-210-9925

病院 特定医療法人順和 長尾病院

福岡県福岡市城南区樋井川3-47-1
電話:092-541-2035

病院 福岡大学医学部内分泌糖尿病内科

福岡県福岡市城南区七隈7丁目45-1
電話:092-801-1011

病院 社会医療法人喜悦会那珂川病院

福岡県福岡市南区向新町2丁目17-17
電話:092-565-3531

久留米市

病院 社会医療法人天神会 新古賀病院

福岡県久留米市天神町120
電話:0942-38-2222

義肢装具・靴店・フットケアサロン

■有園義肢株式会社

熊本県八代市長田町3300番地
電話:0965-33-3983

■足と靴の健康を考える靴店SPUR(シュプール)

熊本県熊本市東区画図町重富506-2
電話:096-285-5114

■フットケアサロン フロム ペディ

熊本県熊本市中央区九品寺2丁目3-7 牛島ビル 1F
電話:096-335-7266

熊本県

《NPO法人 足もと健康サポートねっと》とは?

全ての人に、苦痛と故障なく歩く喜びを知っていただくため、糖尿病患者をはじめ、足に悩みを持った方に対する支援事業や医療機関やその他の足に関する事業者の連携等の支援事業を行い、足に悩みを持った方へ適切な処置を行う。また足に関するより健全な医療や関連業界の進展を図り、より快適で健全な社会の創造、経済の振興に寄与することを目的とする団体。九州圏内の医療関係者(医師・義肢装具士・看護師・理学療法士など)と靴・インソール製造や販売を含めた靴業界、フットケアサロン業界などの連携を図ることで足(脚)に悩みを持った方々の問題解決を速やかに行えるようサポートする事を目的とした団体です。

《NPO法人 足もと健康サポートねっと》主な活動履歴

■2009年11月25日(水)

福大病院フットケアカンファレンス
会場:福岡大学病院

■2010年1月17日(日)

第18回糖尿病フットケア研究会および市民公開イベント
会場:エルガーラ8F大ホール パサージュ広場
参加人数:3000人

■2010年1月26日(火)

福大病院フットケアカンファレンス
会場:福岡大学病院新館地下1F 18:30~20:00

■2011年2月13日(日)

第9回 日本フットケア学会年次学術集会大会市民公開講座
会場:アクロス福岡 地下2階 イベントホール
参加人数:2,680人

■2011年12月10日(土)・12月11日(日)

NPO法人足もと健康サポートねっと市民公開講座
『歩こう!走ろう!キレイになろう!足のすべて2days』
会場:博多阪急 7階 イベントホール『ミューズ』
参加人数:1,813人

■ 2011年 6月23日(木)

第1回那珂川フットケアミーティング(福岡)

■ 2011年11月17日(木)

第2回那珂川フットケアミーティング(福岡)

■ 2012年 4月19日(木)

第3回那珂川フットケアミーティング(福岡)

■ 2012年10月 5日(金)

第4回那珂川フットケアミーティング(福岡)

■ その他

2009年より各病院内での医療従事者や
フットケア・フットウエア関係者への勉強会や福岡県内県外での講演会等多数実施
している。



《NPO法人 足もと健康サポートねっと》今後の活動予定

■2013年9月28日 福岡市介護イベント(開催場所:ふくふくプラザ)

■2014年10月5日 第3回日本下肢救済・足病学会 九州地方会 学術集会
(開催場所:JR九州ホール、大会長:竹内一馬)

- 市民セミナーや相談会の開催
- 定期的な勉強会・報告会の開催
- ウォーキングイベントの開催
- フットウェア・フットケアの啓発活動

- フットウェアの開発や研究
- 足に関する学術活動の推進
- 足に障害があっても快適に過ごせる環境を整備する
- 「寝たきり老人を作らない」運動の提案

賛助会員・センター募集中!!

詳しくは、TEL 092-401-5755(アンプロデュース株式会社)までお問い合わせ下さい。

編集後記

2009年度から『足フェチ会』として、足(脚)と靴について勉強会を重ねて来たNPO法人足もと健康サポートねっとですが、2010年度より毎年開催している市民公開講座も医療学会・靴学会と多方面とのコラボレーションが実現し、年々大きな規模となっております。2013年度は行政とのコラボレーションも予定されております。結果、市民の皆様や患者さんにその知識と経験を還元できることをスタッフ一同の喜びとしてがんばってまいります。

(編集長 吉田 恵)

FOOT LIFE GOOD LIFE【Vol.2】

発行元:NPO法人足もと健康サポートねっと
〒814-0153 福岡市城南区樋井川3-47-1
TEL.092-541-2035
<http://ashimotokenko.com>
発行日:2013年2月23日